

# 平成27年度青葉小だより

第9号

## ★青葉小学校の目標!

ときをまもり・ばをきよめ・れいをただす  
時を守り・場を清め・礼を正す

北九州市若松区青葉台西3-1-1  
北九州市立青葉小学校 Tel 741-5511  
H. 27. 9. 25 文責 校長 田中 理章

## 教育実習生の頑張りに刺激を受けています!!

9月に入り、青葉小学校に3人の教育実習生がやってきました。栄養教諭を目指している香月さん、教諭を目指している亀澤さんと川脇さんです。3人ともそれぞれの大学で専門的に教職を学んでいる若者です。香月さんは高須小学校、亀澤さんと川脇さんは青葉小学校出身です。3人共に熱い思いで実習に取り組んでくれました。私も30数年前に教育実習を経験しました。4年生のクラスに配属され、子どもたちと一緒に朝休み、昼休み、放課後にも遊び、土曜日の午後（当時の土曜日は午前中は授業がありました）からは子どもたちと待ち合わせて、近くの川で遊んだり、手打ち野球をしたりして楽しみました。当時はそれで良かったのかもしれませんが。本校に実習に来ている3人も休み時間には子どもたちと遊び、クラスの子もたちからとても親しまれています。教師受難の時代と言われる中、純粋に教師を目指して頑張っている若者にエールを送りたくなる毎日でした。

## 6年生は陸上記録会に向け 毎朝練習しています。

6年生は10月9日（金）に開催予定の若松区陸上記録会の練習に取り組んでいます。毎日の早朝練習と体育の時間等を利用して、1000M走・1000M×4リレ跳びに1000M走・走り高跳び・走り幅跳びに分かれ、練習に取り組んでいます。朝の練習は全員で速く走るための練習に取り組んでいるのですが、6年生の熱意についつい指導にも熱が入っている担任です。毎日の練習で多少疲れ気味の児童もいますので、応援してください。



（雨が降っても体育館で練習）

## 2年生が町探検に出かけました。

先週末の金曜日に2年生が町探検に出かけました。生活科の学習として個人個人が興味を持った地域の施設を詳しく調べていくものです。

訪問先は郵便局やコンビニ、スーパーや幼稚園、交番等々様々です。日頃よく見かける施設ですが、どのような仕事をどのように工夫して行っているかを中心に調べていきました。子どもたちはメモ用紙や筆記用具が入った探検バッグを持ち、目を輝かせながら調べていました。当日は沢山の保護者の方々にも引率のご協力をしていただきました。本当にありがとうございました。



（青葉幼稚園）



（高須交番）

## 月を眺めてみてはいかがですか!

明後日の27日（日）は中秋の名月です。昔から、「月々に月見る月は多けれど月見る月はこの月の月」と言われるように、夏が終わり秋の澄んだ空気のおかげで月がきれいに見えることからこのような洒落たことばが生まれたのでしょう。

昔から日本人は日々変化する（満ち欠けする）月に色々な名前を付け、親しんできました。今で言う新月は昔、三十日月（みそかづき）と呼ばれていたそうです。新月の由来は英語の「ニュームーン」からきていると言われ、比較的新しい呼び方だそうです。その他、昔からの月の呼び方をいくつか紹介します。三日月（みかづき）別名（若月・眉月）とも言われていました。十三夜月（じゅうさんやづき）満月の次に美しい月とされて親しまれています。満月、別名、（望月・十五夜等）満月も英語の「フルムーン」から来ていて比較的新しい呼び方です。十六夜（いざよい）、立待月（たつまちづき）17日頃の月です。立って待つほど待ち遠しく美しい月から来ているそうです。居待月（いままちづき）18日頃のつきです。座つて月の出をまったことから付いた名前です。寝待月（ねまちづき）19日頃の月です。もう説明はいりませんね。このような名前を聞くだけで、日本人の月への愛着が感じられますね。明後日は家族でお月見をお楽しみください。

## **敬老の日に思う!**

今年の秋の連休はシルバーウィークと言われ5連休となりました。皆様方はいかがお過ごしでしたか。忘れてはいけないのが、2つの祝日「敬老の日」と「秋分の日」が含まれていたことです。敬老の日のニュースで、我が国は65歳以上の年長者が人口の25%を超え、世界屈指の超高齢化社会に突入しましたと言っていました。もうすぐ私もその高齢者の仲間入りをするのだと思うと、なんだか身につまされるものがありました。

また、「秋分の日」はお彼岸の中日とも言われ、我が国では昔から大切にしていた日でもあります。確かにシルバーウィークとも言われ、お休みの長さだけが取りだたされていますが、祝日の意味や伝統を大切にすることを我々大人は子どもにも伝えるべきだと感じました。また、「敬老の日」等に代表されるようにその日だけが「敬老の日」ではなく、日頃からおじいちゃんやおばあちゃんに電話をかけたり、メールを送ったりすることを大切にしたいですね。